

平成三十年度

東京都市町村卓球連盟



平成三十年度定期総会が、六月二日（土）八

王子労政会館会議室で開催されました。

三十市町村卓球連盟のうち評議員二十一名、委任状九名で総会は成立し、佐藤副理事長の司会で、田中副会長の開会の辞に始まり、吉田会長の挨拶の後、狛江市卓球連盟井上会長が議長に選出され、各議案の審議に入りました。

第一号議案 平成二十九年度事業報告が杉江理事長により報告されました。なお、詳細内容は各専門部（八部門）の部長より説明する形で進行了ました。

第二号議案 平成二十九年度の決算報告が、山宮会計部長より報告され、小野寺府中市卓球連盟、成末福生市卓球連盟両会長の監査により「適切に運営・処理されている」との報告を受けました。

第三号議案 平成三十年度事業の基本方針として「生涯スポーツの時代を踏まえ、広く東京都市町村地域に卓球の普及と技術の向上を図る」とした計画案が杉江理事長により発表されました。

第四号議案 平成三十年度予算案が会計部長より発表されました。五号議案に移る前に、一号議案から四号議案に関しての質問や質疑が

活発に交わされ、審議の結果原案通り承認されました。

第五号議案 役員改選提案（平成三十年度から三十一年度）については役員選考委員長の杉江理事長より提案がなされ原案通り可決されました。詳細は「役員組織図」参照。

議長解任後、市間副会長の開会の辞により、平成三十年度定期総会が無事終了しました。その後、懇親会となり、盛会のうち終了しました。

（記）総務部 飛田 良



井上議長



吉田会長

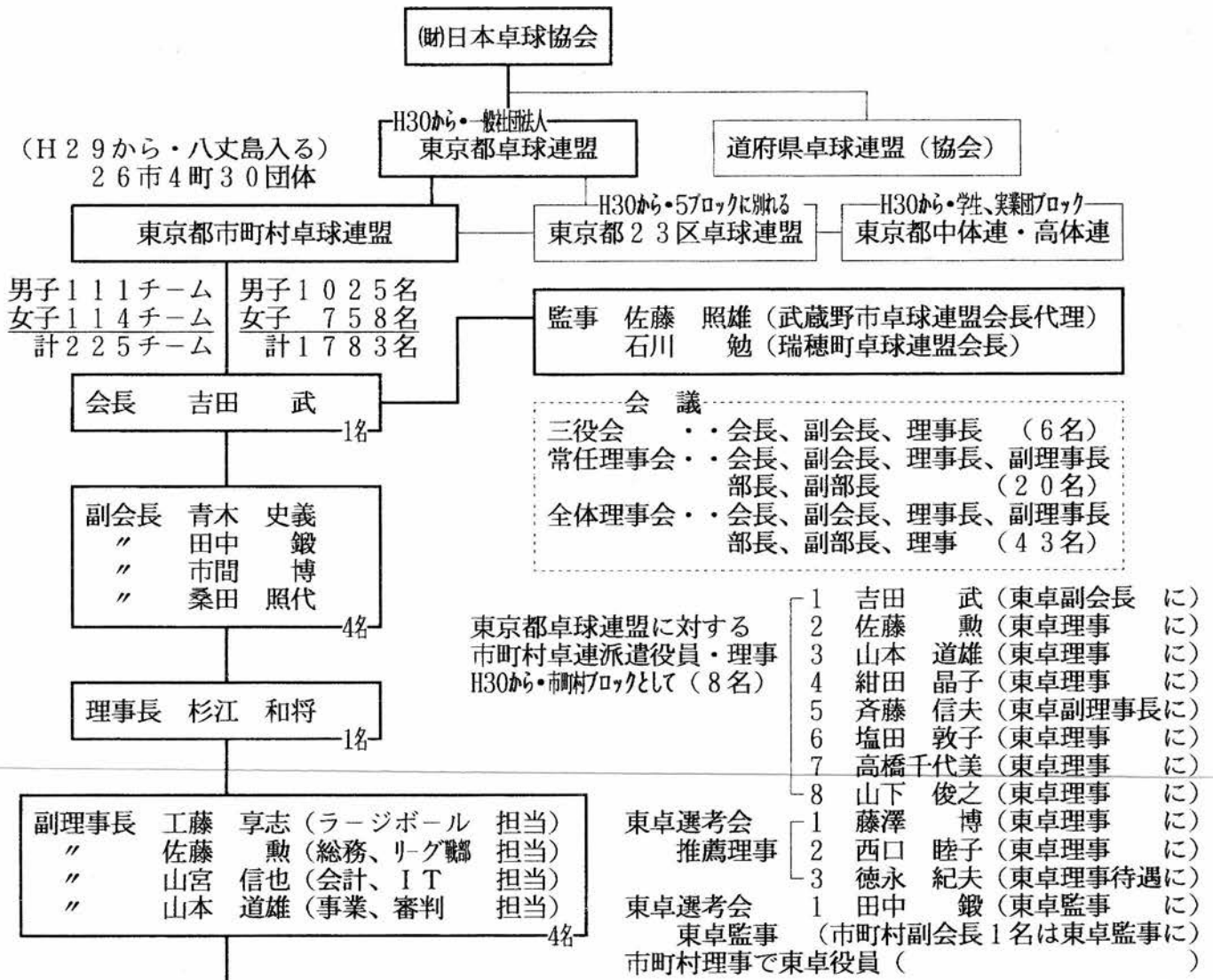


市町村卓球連盟役員

東京都市町村卓球連盟・役員組織図

FP編1-1

(平成30～31年度) 30-6-12



部	部長	副部長	理事	数
1 総務部	東野 範子	清野 早苗	徳永紀夫、柳沢栄子、飛田 良、西口睦子、佐溝昌彦	7
2 会計部	塩田 敦子	阿多 勇	関谷 彰	3
3 事業部	藤澤 博	山下 俊之	小松正典、古橋民枝、原田和男、迫田裕太、端山良雄	7
4 リーグ戦部	木村 喬	遠藤 正彦	田村浩悦、小野哲夫、江原伸治、千葉孝道、河合琴子、川崎道彦	8
5 ラージボール部	斎藤 信夫	毛塚 愛子	伊藤幸雄、山崎百合子	4
6 審判部	紺田 晶子	磯田 一恵	阿見正三、高橋千代美	4
理事 (部長6、副部長6、部員21)				33
協力委員: 片寄慶子(勲) 目時敦子(八子) 斉藤俊二(八子) 伊藤孝二(勲) 山田康行(立)				5

※1、佐溝昌彦理事は、60周年記念事業の後整理担当
 ※2、飛田良理事(清瀬市)は、30年度会員名簿の清瀬市推薦理事:高城博理事が変更された。
 ※3、八丈島は、東卓の新地域区分では「中央ブロック」だが、長年の関係もあり現在は提携団体